

令和3年度 中学生対象第2回  
「進路を考える学習会～めざせ医療・介護のしごと～」  
を開催しました。

- 1 日 時 令和3年10月6日（水）13：35～15：25
- 2 場 所 最上町立最上中学校
- 3 対 象 者 最上町立最上中学校 1年生 49名
- 4 講 師 県立新庄病院 医 師 仁木 敬夫 氏  
薬 剤 師 後藤 夢 氏  
最上町立最上病院 看 護 師 土田 リサ 氏  
理学療法士 田中 宏明 氏  
診療放射線技師 斎藤 紀子 氏  
特別養護老人ホーム紅梅荘 介 護 福 祉 士 伊藤 瞳 氏  
介 護 福 祉 士 金田 珠里 氏  
サポート職員 早坂 玲菜 氏
- 5 主 催 山形県最上総合支庁 （協力：最上地域保健医療対策協議会）
- 6 実施状況

講師の方々から具体的な仕事内容、やりがい等について講話をしていただいた後に体験学習を行いました。

生徒の皆さんからは、「医師関係のドラマで少し知っていましたが、さらによく理解できました。」「自分の知らなかったことや聞こうとしていたこともしっかりと知ることができて、とても為になりました。」「自分の進路にも繋がるので、いろんな事が知れてよかったです。」といった感想が寄せられました。



医師による体験  
(心肺蘇生体験)



看護師による講話



薬剤師による講話



理学療法士による体験  
(シルバーカーの説明)



診療放射線技師による体験  
(画像診断体験)



介護福祉士による講話